

【デジタル産業宣言】

株式会社テクノステートは、「世界規模の不確実性の高まり」の中で、新たな時代に向けた「物づくり」ビジネスモデルの革新的転換を計る為、デジタルを活用した DX 推進が社是「次」への改革に繋がると認識している。

旧来の手法、旧来の企業文化を打破し、変動管理に迅速に対応できるDX推進を進め、「物づくり」の革新性を開発して行く。次のとおり「デジタル産業宣言」を公表する。

◇ ビジョン駆動

- ・デジタル技術で、QCDD をデータベースで繋ぎ、新たな「物づくり」の開発提案力のスピード化を計る。
- ・デジタル技術の新化を活用し、AI 技術の用途開発を進め、「物づくり」革新工程開発を進める。
- ・デジタル社会・環境都市のニーズやシーズを DX データベースで解析し、GX に向けた新たなビジネスモデルの構築を計り、事業・経営判断を迅速化する。
- ・DX 関連知識の修得は「物づくり」の「基本」と認識し、独自のカリキュラムで育成に取り組むことで、結果として、当社独自の「リアリティー・デジタル人材」の育成に繋がる。

◇ 価値重視

デジタルへの取り組みによって「物づくり革新」で新たな普遍的価値創出を目指すことが、創造的イノベーションを起こすことになる。

◇ オープンマインド

「物づくり」のデータベース化推進プロセスが日本及び世界の「物づくり」革新とつながり、デジタルによる価値創出に向けイノベーションを共生します。

◇ 継続的な挑戦

社是「次」の実現に向けて、従業員と共にデジタル革命を推進し、DX 及び GX に連動する構造改革を導きます。

◇ 経営者中心

DX推進は、経営者自らが牽引することを自覚し、「デジタル進化を活用」「デジタル・データ化を推進」することで、「次」の時代、未来に向けたイノベーションを起こすことに繋がる。「人」「機械・機器」がやるべき仕事の役割分担を仕分けし、産業構造の激変にも柔軟に対応できる企業体制及び構造転換を遂げて行くことになる。それは、「次」の公平で柔軟な「働き方改革」の実現に繋がって行く。

また、DX推進にあたり、当社の創業の精神を大切にし、自社独自の「物づくり」で、将来にわたって「デジタル革新」の一翼を担う取り組みを継続します。



2023年2月21日
株式会社 テクノステート
代表取締役会長 植原正光

【DX 活動推進広報活動】

- 2022年 4月 1日 経済産業省 DX 認定を受ける。
- 2022年 4月 21日 DX DATA 情報センター新築開所式
- 同年 4月 26日 藤沢タウンニュースの取材・活動趣旨記事掲載
- 同年 5月 13日発行 「Newsweek」誌のインタビュー記事掲載
Web サイト「THE WORLD FOLIO」で DX 推進主旨発表
- 同年 9月 8日 衆議院議員 甘利 明氏ご来社講話・政界に DX 推進活動趣旨報告
- 同年 10月 14日 日本政策金融公庫 本店ブロック交流会(於:経団連会館)
植原会長が「DX 推進の事例発表」を発表